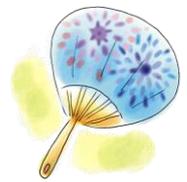




3期生教育コース通信



第11号（2022. 2月）

1月28日、研究発表の仕方を学ぶため、日本福祉大学教育心理学部子ども発達学科4年生の卒業研究発表会を見学しました。発表は8つの会場で行われ、本校生徒はプログラムで発表内容を確認しながら、自由に見学することができました。発表テーマは「日本の教員が抱える問題」「領土問題と日韓歴史共通理解に向けた授業づくりの研究」「食品サンプルが食育にもたらす力」など様々なテーマの発表があり、PowerPoint などを使って工夫を凝らした内容で、本校生徒はそれぞれメモを取りながら熱心に発表を聞くことができました。研究発表会の後、日本福祉大学教育・心理学部長の山本敏郎先生から、講義をしていただき、卒業研究は「知る・問う・確かめる」というプロセスが重要であることを学びました。

翌週2月4日の教育探究Ⅰでは、先週に続いて、日本福祉大学の山本敏郎先生から「卒業研究レポートを書くということ」というテーマでご講義をしていただきました。「研究とは何か」について丁寧にご指導していただき、当たり前を疑うことから始まり、自分の主張にチャレンジすることが大切であることを学びました。来年度の自分たちの卒業研究発表に向けて、生徒からは「視野を広げて、たくさんの疑問を持って、発表に向けて努力していきたい」などの感想がありました。コロナ禍において、今回の研究発表見学にご尽力いただいた日本福祉大学の関係者の皆様、また、ご講義をいただいた山本先生には心より感謝申し上げます。

- ★ 日時 2022年1月28日（金）【5・6・7限】・2月4日（金）【6・7限】
- ★ 場所 日本福祉大学美浜キャンパス・本校3階2Aルーム
- ★ 科目 2年「教育探究Ⅰ」



<活動の様子>

